

国語 (その一)

第一問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その二)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その三)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(貞包英之『消費社会を問いなおす』による)

(注1) ガルブレイス —— アメリカの経済学者。

(注2) ヴェブレン —— アメリカの経済学者。

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

国語 (その四)

問一 傍線部A「ボードリヤール」はフランスの哲学者であるが、彼は二〇世紀後半の社会をどのような社会であると捉えていたのか。五十字以内(句読点なども字数に含む)で答えなさい。

問二 空欄イに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 非人称的
- ② 非合理的
- ③ 非営利的
- ④ 非効率的
- ⑤ 非科学的

問三

X

に入る、次のア～エの四つの文の正しい並べ方として最も適切なものを、後の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

ア ボードリヤールは、消費をあくまで他者との共存的関係のなかでくりひろげられる社会学的な実践として初めてあきらかにしたのである。

イ 最大の問題はボードリヤールの理論がなお、現在を資本主義の危機とその克服の時代とみなすマルクス主義的議論の重力に捉えられてしまっていることである。

ウ ボードリヤールのこうした社会学的な達成は重要だが、ただしそれによって消費とは何か、充分にあきらかにされたともいえない。

エ ボードリヤールは、経済学者のように貨幣が与えられるやいなやすぐに購買を始めると事実上消費を無視したわけでも、ガルブレイスのように消費を広告によって操られる受動的行為とみなしたわけでもない。

- ① イ→ア→ウ→エ
- ② イ→ウ→エ→ア
- ③ エ→ア→ウ→イ
- ④ エ→ウ→イ→ア
- ⑤ エ→ウ→ア→イ

問四 傍線部B「ユートピア」とあるが、この言葉の意味として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 俗世間
- ② 新世界
- ③ 理想郷
- ④ 聖地
- ⑤ 首府

国語 (その五)

問五 傍線部C『消費社会論』は現状肯定的なイデオロギーとしてもはやされてきた」とあるが、それはなぜか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 消費社会は、合理化したシステムとしての資本主義により共産主義という夢を達成できると「消費社会論」は説明するから。
- ② 消費社会は、消費者が自発的に意思伝達を繰り返す主体として活動することに価値があると「消費社会論」は説明するから。
- ③ 消費社会は、無制限の欲望をつくりだして過剰生産という危機を克服することができると「消費社会論」は説明するから。
- ④ 消費社会は、マーケティングシステムにより計画的に生産をおこない豊かさを実現したと「消費社会論」は説明するから。
- ⑤ 消費社会は、消費を再生産に使える機能的な補完項と捉え、資本主義の矛盾を解決したと「消費社会論」は説明するから。

問六 傍線部D「消費社会や消費は、本当に合理的なシステムとしての資本主義の枠内に収まる程度のものにすぎないのだろうか」とあるが、なぜこのような疑問が生まれてくるのか。その説明を行った次の文の空欄に入れるのに最も適当な部分を、本文中から二十三文字で抜き出して答えなさい。

と筆者は考えているから。

問七 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 消費社会についてボードリヤールはガルブレイスやヴェブレンとまったく異なった見解を持っている、と筆者は考えている。
- ② マルクス主義的議論の重力の中にいるボードリヤールの理論とは異なる角度から消費を捉えるべきだ、と筆者は考えている。
- ③ 消費を社会学的に分析したボードリヤールは、消費とは何かという問いを突き詰めて議論していた、と筆者は考えている。
- ④ ボードリヤールは消費を集団的コミュニケーションと見なしていたが、それは歴史的に見て間違いだ、と筆者は考えている。
- ⑤ 歴史は時間と空間を横断していくものではなく、マルクス主義的に通時的に発展していくものである、と筆者は考えている。

国語 (その六)

第二問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その七)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その八)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(奥野克巳『これからの時代を生き抜くための文化人類学入門』による)

(注) 三段階 —— 「分離」、「移行(過渡)」、「統合(再統合)」という、通過儀礼における三つの段階のこと。

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

問一 傍線部①～④のカタカナを漢字で書きなさい。

問二 空欄イ、ロに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- ① つまり ② むしろ ③ そして ④ あるいは ⑤ しかし

国語 (その九)

問三 傍線部A「リミナルな状況(境界状況)」とあるが、これはどのような状況なのか、その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 秩序立った世界が破壊されたことによって、立場や人間関係が逆転している状況。
- ② いままでにない新しい文化的な世界を作り出し、洗練された人生を歩んでいる状況。
- ③ 日常世界を完全に解体した上で、日常の秩序を再構造化、再統制化している状況。
- ④ 日常世界の秩序がなくなることによって、新しい世界を一から作り出している状況。
- ⑤ ルーティン化した日常生活から一時的に離れて、非日常的な世界に入っている状況。

問四 傍線部B「建前」とあるが、この言葉の対義語を漢字二字で答えなさい。

問五 傍線部C「羽目を外した」とあるが、これと同じ意味になるように、次の空欄に入れるものとして最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

を外す

- ① ねらい
- ② くさび
- ③ たが
- ④ くぎ
- ⑤ かんぬき

問六 傍線部D「コミュニティ」とあるが、ターナーはこれをどのようなものだと捉えているのか。本文中から十五字で抜き出して答えなさい。

国語 (その十)

問七 次の一文を挿入する場所として最も適切なものを、後の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

言い換えると、日常というのはそのように文化的・社会的に構造化され、統制化された時間であり、空間なのです。

- ① 【Ⅰ】 ② 【Ⅱ】 ③ 【Ⅲ】 ④ 【Ⅳ】 ⑤ 【Ⅴ】

問八 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① ストレスフルな現代は、日常を非日常化した場の中で毎日過ごし、ストレスを緩和することが求められている。
- ② 文化的存在として人間らしく生きていくためには、区切りのない連続した成長をおこなっていかねばならない。
- ③ ルールや規律や上下関係がない組織は、そうではない組織に比べて活動が活発で、みんな生き生きと働いている。
- ④ 「無礼講」の状態の飲み会をおこなうことで、人は新たな力を獲得できるが、通過儀礼にも同じような効果がある。
- ⑤ 儀礼の「移行（過渡）」の期間は不確実な状態が続くことになるので、そのような期間は存在しないほうが望ましい。

国語 (その十一)

第三問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その十二)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その十三)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(荒井裕樹『まともらない言葉を生きる』による)

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

問一 傍線部①～④のカタカナを漢字で書きなさい。

国語 (その十四)

問二 傍線部A「誰かの人生を言葉に換える」とあるが、筆者は誰かの人生をどのよう
に表現するのか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ
選び、番号で答えなさい。

- ① 混沌とした生命の足跡である人生を秩序化し、受け手にその人の人となりを具
体的に理解してもらおうように表現する。
- ② 簡単に要約することができない人生の一部を見せて、言葉にしきれないものを
受け手に感じてもらうように表現する。
- ③ 波乱に満ちた劇的人生を正確に言葉にすることで、その壮絶さを受け手自身が
リアルに感じられるように表現する。
- ④ ささまざまな思い出のつまった人生の本質をそこなわない程度にうまくまとめて、
受け手にわかりやすいように表現する。
- ⑤ 言葉にあらわすことなどできない人生を、技術を駆使して言葉にし、受け手に
想像力を働かせてもらうように表現する。

問三 傍線部B「傲慢」とあるが、これの類義語として適切ではないものを、次の①
～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 慢心
- ② 横柄
- ③ 尊大
- ④ 不遜
- ⑤ 荒唐

問四 傍線部C「SNSのフレームに切り出された言葉」とあるが、これはどのよう
なものだと筆者は捉えているのか。本文中から五字で抜き出して答えなさい。

問五 空欄イに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号
で答えなさい。

- ① うつつを抜かす
- ② 幕を上げる
- ③ 拍車をかける
- ④ 割を食う
- ⑤ かぶとを脱ぐ

国語 (その十五)

問六 傍線部D「人間をデータ化する」とあるが、これは人間をどのように捉えることなのか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 人間を絶対化して捉えるということ。
- ② 人間を現実化して捉えるということ。
- ③ 人間を合理化して捉えるということ。
- ④ 人間を抽象化して捉えるということ。
- ⑤ 人間を対象化して捉えるということ。

問七 空欄□に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 半信半疑 ② 義理人情 ③ 全身全霊
- ④ 問答無用 ⑤ 是々非々

問八 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 言葉を用いて誰かの人生をうまくまとめる能力や資格を持たない者は、文学者と名乗ることなどできない。
- ② SNSのフレームの中で、速く、短く、わかりやすく書くためには、学者のような要約技術が必要である。
- ③ 言葉を生業としている人間はSNSで情報を発信するのではなく、本の中で言葉を紡がなければならない。
- ④ 高度な技能を持つ専門家は情報の収集や解析には長けて^たいるが、人間の苦しみが分かっている人である。
- ⑤ 状況を把握する上では必要かもしれないが、人間をデジタル化すると、一人ひとりの特徴や個性が捨象される。